

パークコート元麻布ヒルテラス

Park Court Moto-Azabu Hill Terrace

No. 06-019-2016作成
新築
集合住宅

発注者	三井不動産レジデンシャル株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO2技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB
設計・監理	株式会社熊谷組一級建築士事務所	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
施工	株式会社熊谷組 首都圏支店	I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

街並みに調和した丘の上のプライベートレジデンス



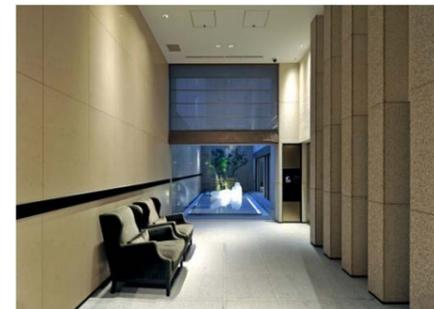
北西外観



エントランスアプローチ



北東サブエントランス



エントランスホール



4階共用廊下

所在地	東京都港区
竣工年	2016年
敷地面積	1,607㎡
延床面積	3,296㎡
構造	RC造・一部S造
階数	地上5階

省エネルギー性能	品確法省エネ対策	等級4
----------	----------	-----

光と風を迎え入れる丘の上の低層プライベートレジデンス

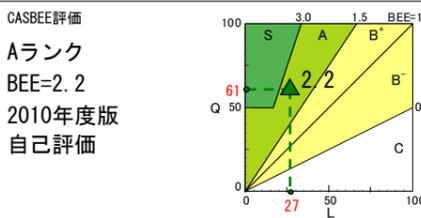
本計画は、都営大江戸線・東京メトロ南北線「麻布十番」駅より徒歩10分、閑静で気品ある低層の邸宅街が形成される元麻布の高台に位置します。「元麻布の気品高い街並みに調和し、丘上の開放感を感じるこの地に、相応しい邸宅」を目指しました。

建物の配棟構成は周辺に与える圧迫感・日影・高さ制限を考慮し、くの字型の5階建とし、最も近接する北側隣地には下屋状にエントランスホールを配置することで、圧迫感の軽減を図った計画としています。

メインファサードの外装材には質感ある天然御影石を採用し、広大なフロンテージを強調するダイナミックなダブルキャノピーと2層吹抜のエントランスホール空間が格調高い迎賓空間を形成しています。外構部には浸透性ブロック舗装、地上緑化を積極的に設けることで温度上昇を抑え環境に配慮した外構計画しました。



南西外観



環境負荷低減を重視した共用部・専有部計画

住宅性能評価劣化対策等級3、住宅性能基準の省エネルギー対策等級4を取得し、専有部ではエコジョーズ、Low-E複層ガラス、節水トイレ、LED照明、人感センサー対応照明などの採用により、環境負荷低減に大きく寄与しています。

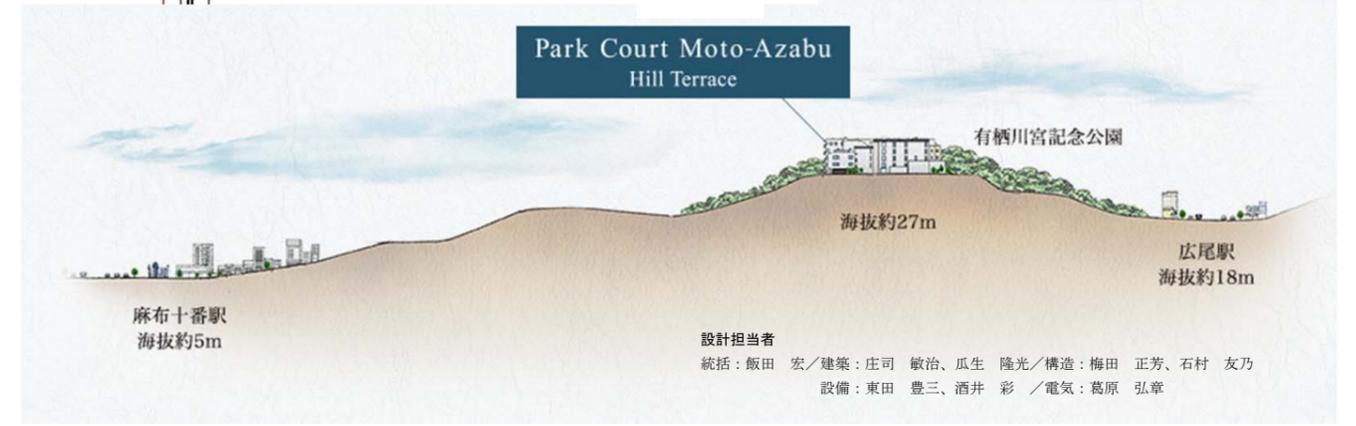
扁平梁が実現する開放的な住空間

「一体型耐震壁付ラーメン構造」の採用により、EXP. Jが無く、プランニングの自由度が高め、さらにバルコニー側を「扁平梁」とすることで高さ制限のある階高設定の中でも、ハイサッシを実現し、明るく開放感のある住空間を実現しました。



バルコニー側扁平梁の採用

建物形状の提案（一体型耐震壁付ラーメン構造）



設計担当者
統括：飯田 宏 / 建築：庄司 敏治、瓜生 隆光 / 構造：梅田 正芳、石村 友乃
設備：東田 豊三、酒井 彩 / 電気：葛原 弘章

主要な採用技術（CASBEE準拠）

- Q2. 2. 耐用性・信頼性（劣化対策等級3）
- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮（奇抜な色彩を避けた外観計画、周囲への圧迫感を抑制）
- LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制（Low-E複層ガラスの採用、省エネ等級4）
- LR1. 2. 自然エネルギー利用（太陽光発電）
- LR2. 1. 水資源保護（節水型機器の採用）
- LR3. 2. 地域環境への配慮（浸透性舗装、ディスプレイ）